



## 第5期のスタート

11月8日(月)に生徒会による第5期開始式を行いました。第5期のスローガンは『共想』です。生徒会総務からスローガンに込めた願いが発表されました。

「第5期にはいじめ見逃しゼロ活動があります。生徒会活動の目的にもあるように、いじめをはじめとするあらゆる差別をしない、させない、認めない関係を築くために、**互いを想った温かい言動を心がけようという想い**が込められています。」

第5期(11・12月)は専門委員会ごとにいじめ見逃しゼロ活動に取り組みます。右の表にあるように、各専門委員会が工夫を凝らして活動を行います。

また、10日(水)の全校朝会では、校長先生から以下の話がありました。

「第5期のスタートにあたり、『共想』のスローガン達成のために、『**相手の気持ちを考えて行動しよう**』という目標が校舎内に掲示してあります。この目標を達成するために、生徒会がいろいろな活動を計画しています。とても楽しみです。」

さて、相手の気持ちを考えて行動するということはどんなことでしょうか。毎朝玄関に立ってくれている生徒に聞くと、当番や義務感で立っているのではなく、「あいさつで爽やかな気持ちになる」と答えてくれました。**相手の気持ちを考えて行動すること**は、特別なことや立派なことをすることではなく、小さいことの積み重ねがきっと相手に伝わっていくことです。週3回の清掃も同じことで、一人一人が当たり前だと思ってやっていることが、実は、その向こう側にちゃんと相手がいる、その相手のために行動しているということです。

最後に生徒の皆さんにお願いします。当たり前に登校している毎日に、ちょっとしたことで嬉しい、有り難いと言うことを言葉にして相手に伝えてください。「ありがとう」「嬉しいよ」など、自分の気持ちを丁寧に相手に伝えることが、わたしは相手を思いやることにつながると 생각합니다。特に、嬉しいと思ったことを相手に伝える第5期にしましょう。」



| 委員会名    | 活動内容                                       |
|---------|--|
| 生活委員会   | 『いじめを無くそう!! ポスター掲示』<br>『思いやりの木』            |
| 体育委員会   | 『グラウンド使用呼びかけポスター作成』<br>『Sports day & 球技大会』 |
| 保健委員会   | 『e-air(休み時間の換気)』                           |
| 図書委員会   | 『Book talk』<br>『本から学ぶ日常の豆知識』               |
| 情報委員会   | 『ほっこりエピソードの紹介』                             |
| 給食委員会   | 『給食で山手線ゲーム』                                |
| 環境委員会   | 『ほっこりしようよ!僕たち私たちの観葉植物』                     |
| 学習委員会   | 『いじめ見逃しゼロ川柳』                               |
| 文化委員会   | 『廻り階段コンサート』                                |
| ユネスコ委員会 | 『集めよう!ベルマーク!』                              |

# 全てのクラスが金賞です！～合唱祭より～



～合唱祭の結果です～

|      |    |      |    |      |       |
|------|----|------|----|------|-------|
| 1年1組 | 銅賞 | 2年1組 | 銀賞 | 3年1組 | 銀賞    |
| 1年2組 | 銅賞 | 2年2組 | 金賞 | 3年2組 | 金賞    |
| 1年3組 | 金賞 | 2年3組 | 銅賞 | 3年3組 | 金賞    |
| 1年4組 | 銅賞 | 2年4組 | 銅賞 | 3年4組 | 銀賞    |
| 1年5組 | 銀賞 | 2年5組 | 銅賞 | 3年2組 | グランプリ |

上記の結果となりましたが、合唱祭の一番の目的は、学級・学年・全校での所属感を高め、いろいろな人を思いやり、協力しながら合唱を創り上げることです。合唱祭が近づくにつれ、クラスのまとまりが見られとても良い雰囲気が校舎内を包み込みました。また、審査員の方々からは3年生の合唱の完成度にたいへん高い評価をいただきました。審査員の先生から、お帰りの際に「全てのクラスが金賞ですね」という言葉をいただきました。保護者・地域の皆様には、無観客開催となりましたことにご理解をいただき感謝申し上げます。

☆☆

## 1年生校外学習(中ノ俣へ)

クラスごとにテーマを決め、定期的に中ノ俣地域へ体験学習に行っています。下の写真は、5組の生徒が稲刈りの体験をしている様子です。今後、“わら”を利用して何ができるかを考えます。持続可能な社会に向けて探究活動を継続しています。



『共奏～想いよ届け城北の地で～』のスローガンのもと、10月30日(土)に合唱祭が行われました。合唱祭の開会式で実行委員長から以下の話がありました。

込められたスローガンは、新型コロナウイルス感染症の影響で会場に来ることができなくなった保護者の皆さんや大切な仲間、歌声を聞いてほしい人たちに、直接合唱を届けることはできないけれど、この城北中学校から歌にのせて想いを届けようという気持ちが込められています。曲の歌詞、ひとつひとつに込められた想いを考えながら歌ってほしいと思います。(中略)

今日まで昼休みや放課後の自分の時間を削って練習をしてきたこと、共に、練習を頑張ってきたクラスの仲間を信じて、今まで一番のハーモニーが学校全体に響き、少しでも多くの人に想いが届くような合唱祭を創り上げましょう。

## 2年生校外学習(企業見学へ)

新潟県内の5つの企業(朝日酒造・諏訪田製作所・ヨネックス・栗山米菓・田中屋本店)に見学・体験学習に行ってきました。下の写真は、栗山米菓で“せんべい”を焼いている様子です。体験を通して、働くことの楽しさや苦しさ、やりがい感などを学習してきました。



城北中学校の生徒の皆さんへ

あなたの今のがんばりが、世界の人々を幸せにする

中国から、頑張る城北中生に  
メッセージが届きました。

上海日本人学校 松井 明

私は城北中学校に籍を置いて、中国にある上海日本人学校に勤務しています。今回は上海の子どもたちの学習の様子についてお伝えします

中国は過酷な学歴社会で、学歴によって将来の所得が大きく変わります。したがって、中国の子どもたちはとにかく勉強をします。勉強をさせられるという表現が正しいかもしれません。学校では大量の宿題を出され、子どもは学校が終わったら毎日のように学習塾や習い事へ通います。そして、塾から帰ってきてから学校の宿題をこなす……。上海の現地の子どもの多くもこのような生活をしています。しかし、そこには課題も多く、中国政府が新しい政策を打ち出したりもしています。



私が勤務している上海日本人学校は、上海では外国籍学校となっており、現地の学校とは違います。上海日本人学校の生徒の多くは日本の会社に勤めている親の海外赴任によって家族と一緒に上海へ来ている子どもたちです。卒業する生徒の多くは日本の高校へ、普通の入試を受けて進学します。日本にいれば、同じ高校を受験しようとする仲間がいたり、中学校が高校受験の情報を教えてくれたりしますが、上海へ来ている生徒は日本全国から来ているので、当然、学校も全国の高校入試の情報を把握しているわけではありません。したがって、高校入試の情報は、生徒や保護者が自分たちで集めなくてははいけません。そして、入試に向けて十分すぎるくらい勉強して本番に臨みます。また、日本の新型コロナの水際対策措置での帰国後の2週間隔離もあり、日本にいる生徒に比べ勉強以外の苦勞も多いです。だからどのような状況でも、学力だけはつけておかないと、日本にいる中学生には太刀打ちできないのです。海外にいるからこそ、日本にいる同級生に比べてハンデがあることを十分にわかっているのです。上海日本人学校の生徒は、毎日の学校の授業にも集中して臨んでいます。このような中、上海日本人学校の生徒の勉強のがんばりは、高校入試のためだけでなく、将来にもつながるものと思っています。

私は中学生の時、英語が苦手でした。理由は英語の必要性を感じていなかったからです。「自分は外国へは行かないし、日本へ来る外国人が日本語を覚えればいいんだ。」「なぜ、自分が英語を勉強しなければいけないんだ。」と思っていたのです。しかし、それは間違っていました。インターネットの普及や交通網の発達で、世界の距離は驚くほど近くなっています。その中で、自分の国だけの考えや行動では、今のグローバルな時代を生き抜くことは難しいです。様々な国民や人種、立場の人々とどのように共同、共働、協働して、生きていくべきなのかを考えなければなりません。私は上海に来て、このような気持ちが特に強くなりました。

このことは城北中学校の生徒も皆さんも同じことだと思えます。今、目の前の目標（例えばテストや高校入試など）のためにがんばっている皆さんも、このがんばりがその目標のためだけでなく、将来の自分の大きな糧となる日が来ると信じています。そして、将来の自分だけでなく、自分のまわりの人たちや世界の人々を幸せにすることができると思えます。上海にいる中学生もがんばっています。城北中学校の生徒の皆さんも、毎日の勉強は大変だと思えますが、今が踏ん張りどころです。お互いがんばっていきましょう。

## 思春期の子育て講演会 ～PTA文化教養部～

4日(木)にPTA文化教養部主催の講演会を行いました。上越助産師会の方を講師にお招きし、「思春期の子育て～あなたは自分が好きですか?～」をテーマにお話をいただきました。思春期は心身共に不安定な「疾風怒濤の時代」。思春期の子ども達に向き合う上で大切にしたい姿勢として、「等身大の自分を見せること」や「自分が子どもから自立し、自分を好きになること」を教えていただきました。



## 輝く成果 中学生「税についての作文」入賞

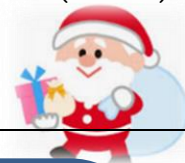
夏休みの課題でもあった「税についての作文」を応募したところ、以下の5名の生徒が入賞しました。その5名の生徒のために、上越市副市長様、高田税務署長様をはじめ5名の方からご来校いただき、直接生徒に賞状が渡されました。

- 新潟県納税貯蓄組合総連合会 優秀賞 3年生男子
- 高田税務署長賞 3年生女子
- 上越市租税教育推進協議会長賞 3年生女子
- 高田地区納税貯蓄組合連合会長 優秀賞 3年生女子
- 高田地区納税貯蓄組合連合会長 優秀賞 3年生女子



## 今後の予定

|           |                |           |                  |
|-----------|----------------|-----------|------------------|
| 11月23日(火) | 勤労感謝の日         | 12月 8日(水) | 生徒朝会(任命式)        |
| 11月24日(水) | 新入生説明会         | 12月10日(金) | PTA 常任委員会        |
| 11月29日(月) | 授業改善支援訪問       | 12月11日(土) | アンサンブルコンテスト      |
| 11月30日(火) | 租税教室(3年)       | 12月13日(月) | 歯肉炎予防教室(1年)      |
| 12月 3日(金) | 生徒会役員選挙立会演説・投票 | 12月14日(火) | 三者面談・保護者面談(~17日) |
| 12月 4日(土) | 数学検定           | 12月24日(金) | 終業式              |
| 12月 7日(火) | 専門委員会          | 12月25日(土) | 冬季休業(~1/6)       |



新潟県内の全ての学校では、6月と10月を「いじめ見逃しゼロ強調月間」として取り組んでいます。城北中学校でも11・12月と生徒会を中心にいじめ根絶に向けて多くの取組を行います。

さて、文部科学省より、平成16年度から毎月11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、児童虐待防止のための広報・啓発活動を行っています。児童虐待に向けたメッセージを以下のURL(文部科学省のホームページ)にて掲載しましたのでご覧ください。

### ○保護者・地域の皆様へ

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/seitoshidou/1422396\\_00005.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1422396_00005.html)

### ○全国の子ども達へ

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/seitoshidou/1422396\\_00006.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1422396_00006.html)

